

2024.1月

# 銀の汗 Again

A面



新年あけましておめでとうございます、本年もパワー全開で進みます



【産廃ドライバー:超人ハルクチーム】

竹瀬:小田:豊田ドライバー



【UNオペレーター:アタマ筋肉チーム】

松田:江縫:曾根:石川オペレーター



【産廃本部:スケジュール・マニフェスト管理】

赤坂はくさい・高山大根

\*白河保養所より野菜が送られてきます。



【熟寵】江田島改め、坂本無双囁託



【特販チーム:ユニフォーム・安全用品:ノベルティグッズ販売】

新囁託佐久間・柿剥き担当宮崎

2023年、銀の汗チームへあたたかいご支援、ご協力、誠にありがとうございました。我々、シルバー人材営業推進部一同は、2024年も、皆様と共に、パワー全開で、業務に取り組み、皆様と共に、昇り龍の勢いで、業容拡大に取り組んで参ります。

「型は古いが、時化には強い!」本年も何卒よろしくお願ひ申し上げます。ヤーッ(求む、熟女!)



九州:倉富よかよかオペレーター



【開発】エキスパート藤田

## 2023年営業推進部振り返りトピック

1月	前月UN累計200万m <sup>3</sup> 施工突破300万m <sup>3</sup> に向けスタート 特販:ジャクリーポータブル電源本格PR開始。
2月	1年で累計53台約700万円受注のスタート月となる。 特販:春夏物展示会でPRする風神空調服決定 シーズン400着を超える受注原点月。
3月	産廃:新2トン車配備。 UN:UNメンテスペース充実の新木場第二倉庫改裝。
4月	産廃:単月約600万円廃液処理過去最高記録更新。
5月	UN:リピーター神戸冷凍倉庫現場1,500m <sup>3</sup> 施工。 新木場第二倉庫消防検査終了。
6月	UN:初長崎五島列島UN施工。 再びの青森県、昨年のUN現場リピート施工。

7月	UN:クルー店CBM様でUNマシン勉強会開催。 特販:冬物展示会1日6社15,000歩回り。
8月	UN:宮城県猛暑の中駐車場UN施工「早く助かった…と」
9月	UN:オペレーター2名が暑さで体調不良となる。 小中高大等の学校申込案件が10現場以上
10月	UM:愛知県豊橋市現場UN施工、施工後次の現場打合せへ 特販:宮崎担当白河保養所へ柿剥き参加。
11月	特販:中国湖州市より企画ブルゾン製造元来日。
12月	2024漢、推進部テーマを 「体はパワー・アタマ筋肉 おでて出しても、足出すな」に決定。



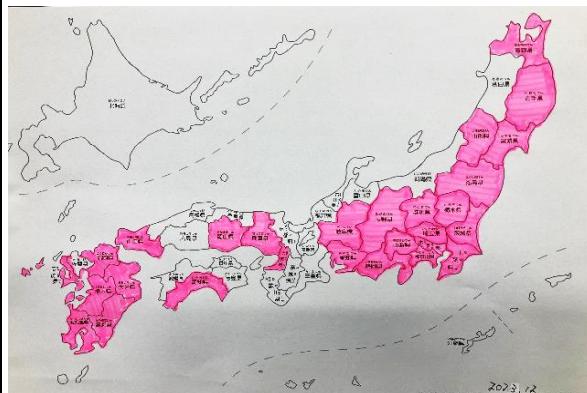
2024.1月

# 銀の汗 Again

## 全国制覇へ、ふたたびの岡山県でUN施工



岡山県倉敷市の自動車内外装プラスチック部品専門メーカー  
水菱プラスティック株式会社(1,500m<sup>2</sup>)



全国UN施工済28県マップ(2023.12)



現場近くのビジネスホテル、玄関に立派なタヌキの守り神が



風呂場にて守り神に勝てないと確認



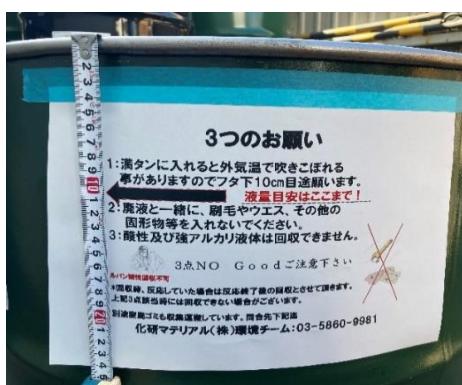
(株)小柳防水工業様



リッター10L設定でウレタン吐出

12月、東京から一路約700km、倉敷市のプラスチック部品専門メーカーの現場にたどり着いたオペレーターは、打合せ後、宿の風呂に一直線。翌日1層目は、晴天のUN日和。初めてUNマシンで施工した地元岡山の(株)小柳防水工業様も、すぐにUNシステムに慣れてレーキでラクラク施工。「早く、楽で、助かった」の合言葉は全国同一。全国制覇へ2024年より、中国・四国地方へのUN体制強化も本格的に取り組み日本中に「早く、楽で、助かった」の声を更に拡めてまいります。

## 年末年始ゴミ・廃液引き合い増シーズン



ご注意事項張り紙、刷毛、ウエス等の固体物禁止



固まりつつある廃液に何やら混入物が…刷毛・ローラー等NG混入

年末年始は例年、産廃スケジュールが早く埋まります。お客様も事務所、作業所などの、大掃除で廃棄物がでてきます。廃液中間処分場においては刷毛・ローラー・ウエスなどの固体物混入した場合受付不可となりますので貼り紙以外に当社ドライバーが廃液の蓋を開けて異物確認をいたします。廃業される、とのことで伺ったドラム缶には異物が混入していました。そこで一句「使命終え、廃棄刷毛あり 冬の空」

UNマシン.COMサイトが起ちあがりました  
プログ銀の汗にUNの活動状況一部掲載しています 銀の汗バックナンバーも掲載

[www.un-machine.com](http://www.un-machine.com)

yahoo検索ワード第1位(ウレタン・省力化など)

UNマシン にて検索

### 【sweat of silver】

7年前に、あるビジネスの責任者になった。2年間懸命に売上を上げる活動と、組織活性化を行ったが、未来が見えない複雑なビジネスモデル他社に勝てない構造で、下りのエスカレーターに乗って前に進んでいた状況になっていました。そして1年かけてビジネスを撤退する判断が下された。戦国時代でいう所の負け戦「しんがり」を務める事となった。寝言を叫ぶ日が増えていった。責任者の孤独を痛感し、しばしば空を仰ぎ見た。そして11名いた仲間の内3名が退職した。

あれから5年が経ち、退職した仲間と年末飲むことが通例となった。「あのとき判断していただいて本当によかったです、ありがとうございます」という言葉をいただくが、それが正しいかったか否かはわからない。ただ普通の社会人生活では味わえない「しんがり」経験だったが、他人には絶対に、おすすめはできません。絶対に避けろと…

相撲でも、肩透かしや、猫だまなど、勝つために、かわす技が、多くあります。小兵力士が巨人に真正面から挑んだら命を落とします。観客は、盛り上がるかもしれません、本人の力士生命が危ぶまれるかもしれないのです。

歴史上のたたき上げ創業者は、目の前の人間が、逃げる奴か、そうでない奴かを、ただ一点見、見抜くそうです。きっと戦国武将もそうでしょう仮に見抜かれても、別に死ぬわけではありません。自身の幸福は、自分で創るものです。そして人生は短距離走ではなくマラソンです。

全員幸せになるために、この世に生をうけました。2024年も、各人が各人らしく才能を発揮し、幸福になることが一番大事なことだと思います。家内安全・商売繁盛・無病息災で、共々、銀の汗を流し、昇り龍の気概で進んで行きましょう。本年も何卒よろしくお願いいたします。